

## 会 議 概 要

会議の名称	第1回 湧別町庁舎等検討委員会
開催日時	令和4年6月13日(月) 19時00分 開会 20時15分 閉会
開催場所	上湧別コミュニティセンター 2階大会議室
出席者名	委員：高橋直司委員、岩佐雅弘委員、長谷川雄基委員、 樋口聖哉委員、野津玲子委員、竹部行義委員、吉村諄郎委員、 橋本三樹彦委員、榎 典明委員 町：刈田町長、因副町長、斉藤企画財政課未来づくり担当課長、 企画財政課 渡辺主幹、建設課 宇佐美主幹 事務局：石塚総務課長、中川主幹、榎本主事
欠席者名	毛利美紀子委員
傍聴人の数	無し(報道機関 1名)
会議の内容	○委員委嘱状交付 1 開会 2 委員長及び副委員長の選任 3 諮問書の交付 4 審議 5 その他
会議資料	別紙のとおり
会議録	<input checked="" type="checkbox"/> 有 ( <input type="checkbox"/> 全文筆記 <input checked="" type="checkbox"/> 要点筆記 ) <input type="checkbox"/> 無
備考	

# 会議録

## 結果要旨

### ○委嘱状交付

- ・町長より委員に対し委嘱状の交付を行った。

### 1 開 会

#### ①町長あいさつ

- ・両町合併後 13 年が経過しようとする中、これまで様々な事の統一・統合を図ってきたが、最後に役場庁舎に関することが残っている。財源確保のこともあり、今回、検討委員会を設置した。
- ・庁舎の体制は、合併時においては本庁・総合支所方式をとっていたが、平成 28 年 4 月から分庁舎方式に移行し、将来の一本化に向けて段階的に進めてきた。
- ・一昨年、庁内に職員からなる委員会 (PT) を組織し、庁舎の方向性について協議。その際、上湧別庁舎や湧別庁舎、文化センター TOM の活用、または町内に新たに建築するといった多方面から検討をした。
- ・その後、町内では上湧別地区の小中学校を統合し義務教育学校にすることとなり、新たに利活用が可能な施設も発生する見込み。このことも含め、今回の検討委員会では、一から今後の役場庁舎について検討していただきたい。

#### ②委員自己紹介～各出席委員より自己紹介

#### ③職員自己紹介～各出席職員より自己紹介

### 2 委員長及び副委員長の選任

委員長に岩佐委員、副委員長に高橋委員が推薦され、賛成多数により決定。

### 3 諮問書の交付～町長から委員長へ諮問書を交付

### 4 審議～総務課主幹中川より資料を説明

#### ①庁舎等集約化に係るこれまでの経緯

#### ②現庁舎等の状況と庁舎集約化の必要性

※質疑なし

## 5 その他

### ①現時点での庁舎の理想等について～各委員から発言

- ・庁舎となる可能性のある施設とともに緊急時のドクターヘリの着陸地点となりうる場所を合わせて提示して欲しい。
- ・着陸地点と消防署や役場施設との距離が離れすぎていると大きな事故の対策面で問題があると思う。
- ・利便性や行政の効率化という点では、光回線が整備されたことによってオンラインサービスを活用するなど工夫をすることで庁舎の場所に関わらず改善できる余地がある。
- ・庁舎の場所ではなく、庁舎が防災拠点となりうるか、町民のシンボルとなるかという点が重要であると考えている。
- ・行きやすい、通いやすい場所が相応しいと考えている。
- ・今後の町を担っていく若者たちが納得し便利に使える場所が良い。
- ・庁舎をどこに設置するにしても、将来に負担をかけないよう費用のかからないものにして欲しい。
- ・委員ではない方々の意見も取り入れられれば良い。
- ・SDGs やカーボンニュートラルを意識したものにした方が良い。
- ・住民が安心して暮らせる持続可能な地域を作り、将来世代に引き継いでいくかという視点が肝要。
- ・場所をどこにするかで綱引きをするのではなく、地域の利害を捨てて協議しなければならないと考えている。
- ・議会で庁舎についての話題があがると、町民の「利便性」という言葉がよく出てくるが、その「利便性」とは何なのか考えた際に、庁舎へ赴く利便性だけではないと考える。IT等を駆使していけば庁舎へアクセスできる。
- ・基本的には現状で特に不自由な思いはしていない。
- ・30年、50年先の長期的な視点に立って議論しなければならない。
- ・若い委員の意見も取り上げて構想を作成していきたい。
- ・ハード面（庁舎）が整備されたが、ソフト面（役場のサービス）は現状と変わらないということだけは避けたい。
- ・ハード面の検討とともに、今後必要となるデジタルやICTの活用といったソフト面も合わせて検討したものを提示することで、役場職員だけでなく町民の考え方が変わる契機となるものにしてほしい。

### ②次回委員会に向けての要望～各委員から発言

- ・行政の効率化について具体的な数値などを出して欲しい。
- ・町の地図に係る資料を添付する際は、一部の地域を省略することなく、町全体を入れた資料にして欲しい。
- ・今後の委員会で検討されうる施設の維持費等の情報を提供して欲しい。

- ・各委員の意見について否定・反対するのではなく、尊重して協議する委員会になって欲しい。

③次回会議日程について

- ・開催の時間帯を確認。次回日程については、後日調整することとした。